

2人にひとりが90歳まで生きる時代



“長生き”は不幸ですか？楽しみですか？

『長生きするのも悪くない』

シニア世代も若い世代も、みんながそう感じられる街。

そこには、どんな“風景”があるのだろうか？

そこには、どんな“仕組み”があるのだろうか？

BABAlabは、みなさんと一緒に仮説をたて

「あったらいいな」と思う仕組みやサービスを
調査、研究、開発しています。

仮説

『長生きするのも悪くない』と感じられる“風景”とは？

仮説1 年をとっても楽しく働ける場がある

仮説2 街にいるおじさんやおじいさんが楽しそう

仮説3 多世代で交流できる場がある

『BABAlabさいたま工房』の運営



年を重ねても、好きなこと・得意なことをいかして
働ける＆交流できる場をつくりたい







仮説2 おじさんたちを理解しよう



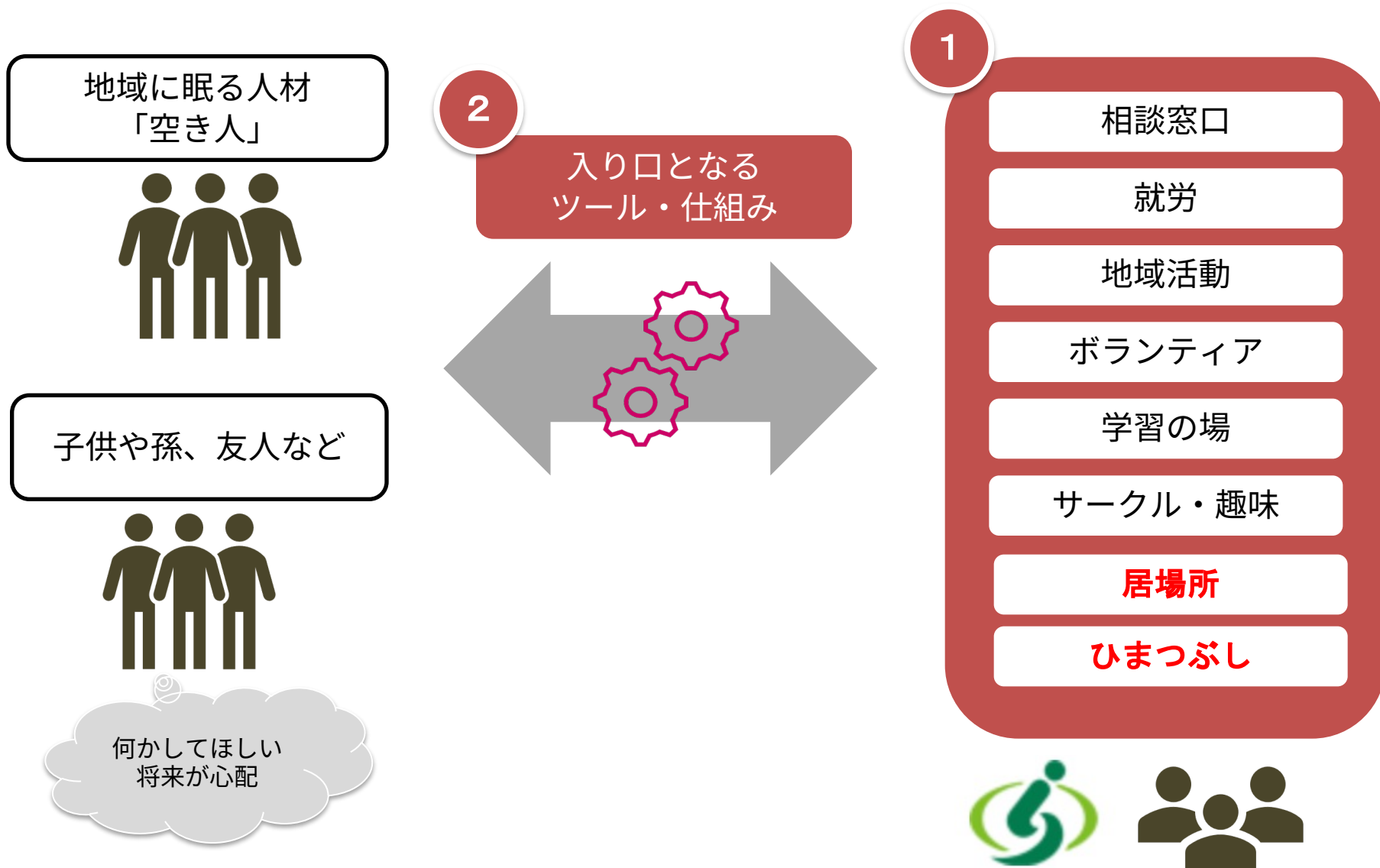
シニアのコミュニケーション能力
自己肯定感をあげるコンテンツ
「SHOW & TELL」

女子大学とのコラボ



“シニア男性”を受け入れ・理解
するためのコンテンツ
「おじさんあるある」

仮説2 「空き人」を発掘しよう



本日はありがとうございました

桑原 静（クワハラ シズカ）1974年さいたま市生まれ

20代は、企業のWEBコミュニティサイトの企画と運営。

30代は、リアルのコミュニティの企画。NPOの事業化支援など。

シニアのコミュニティや働き方に興味があり、2011年『BABA lab』スタート。

40代は、シニアのホッネを活かしたサービスや場づくりやっています。

BABA lab 代表 baba-lab.net

シビックテックさいたま 世話人 civictechsaitama.com



<https://scrapbox.io/sizkababalab/>